

# 会員増強・拡大月間にあたって

クラブ奉仕・拡大増強委員会 委員長

**吉村 昭** (大阪平野RC)



8月は会員拡大増強月間です。福家ガバナーは、地区の活動ポイント5項を提案され、そのひとつに「会員の維持と増強」を挙げられています。また、地区の会員数を3900人に、クラブの会員数は6%純増を目標とされました。

6月1日(出)、大阪YMCA会館にておこなわれました「RⅠ第2660地区クラブ奉仕・会員拡大増強セミナー」では、第3ゾーンロータリー・コーディネーター／地区研修委員会リーダーの井上バスター・ガバナーに「会員増強とクラブの活性化」をテーマにご講演いただきました。

RⅠの現状から、クラブの取り組むべき課題等わかりやすくご説明いただき、ご出席いただいた皆様には大変勉強になりました。

また、後半のバズセッションでは、各クラブの人数順で5～6クラブを1グループとし、クラブ会長エレクト、会員増強委員長の皆様に参加いただき、会員増強・会員維持の策を議論していただきました。

そのなかで見えて来た事は、人数の大小で多少悩みの違いはありますが、増強に対しての想いや方法は、各クラブほぼ同じでした。

## 会員増強

- ①会長・増強委員長が、年度目標を掲げ会員から広く候補者を募集
- ②「ゲストの日」を設定し多数の参加者を要請

- ③公開卓話を実施し新入会員の見込み作り
- ④若い会員や女性会員を積極的に発掘
- ⑤パンフレットやHPの充実

## 会員維持

- ①同好会活動を通じて、会員の個人的な付き合いを深める
- ②元会長や在籍の永い会員にも委員長を任命する
- ③入会年度の浅い会員と古参会員で茶話会を開いている
- ④例会を常に新鮮になるよう、朝例会、移動例会を年に数回行う
- ⑤新入会員にはカウンセラーを3人にする

会員の維持と増強には絶対的な有効策はありません。会長、会員増強委員長の強い決意とリーダーシップを発揮しクラブ全員で取り組むこと、これが最高の策です。

時代の変化と共に街が変化し、新しい企業や職業が生まれ、ロータリーへの新入会員の方も変化して来ています。若い世代の方々にどのように入会していただき、ロータリーの魅力をどのように伝え、クラブの将来像をどう描くかによって、クラブが活性化していくのでしょうか。

変えてはならないことと、変えなければならないことを明確にし、素晴らしいロータリアンを一人でも多く入会いただけるようご努力宜しく願いいたします。